

事業概要シート

施策	0302	芸術・文化の振興	《》の金額	現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
事業名	音楽があふれるまちづくり事業		現状維持	9,199 千円
事業期間	平成29年度 ~		予算額	《 10,944 》千円
根拠法令 要綱等			財源内訳	
			国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	4,650 千円
			一般財源	4,544 千円

【事業の目的・概要・対象】

音楽は、人の感性を育み、リラックス、高揚など様々な精神的豊かさを与えることができる。
また、音楽がある場所に参加することにより、趣味、余暇の充実が図られ、まちの心の豊かさにつながる。
市民が音楽に親しみ、参加できるような場を設けるためその足がかりとなる事業を行う。

●音楽があふれるまちづくり事業

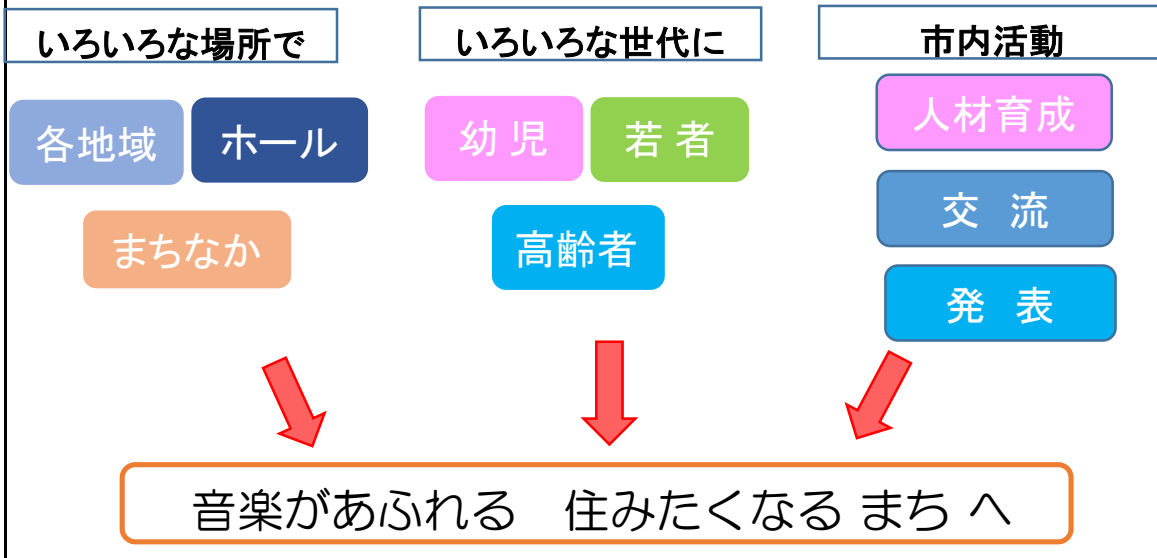
市内の各所で、様々な人が参加する音楽事業を開催する。市民が参加する音楽事業を創出し、親子や若者、高齢者など様々な世代が音楽に親しみ、参加できる機会の充実を図る。

●音楽をとおした街づくり【拡充】

子どものころから楽器や音楽に慣れ親しむことで、音楽に触れる機会を増やし、本市の音楽活動を底上げする活動を行い、人材育成を図る。

小学生を中心とした音楽教室や市内で活動する吹奏楽部、アマチュア音楽団体の交流・発表の場として、ワークショップやコンサート等を市の音楽指導官の監修の下実施する。

いろいろな場所で いろいろな世代に音楽を



【背景】

精神的により豊かな市民生活には芸術文化の振興が重要であるが、大村市では、市民が音楽に触れる機会や参加する取組が不足している。

担当課	教育委員会文化振興課	課長	大野 安生
担当者	末長 裕幸	問合せ先	0957-53-4111（内線386）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	事業実施回数	回	12	15	15	15	15
②							

【成果指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	事業参加者数	人	2,256	5,000	5,000	5,000	5,000
②							

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	合計
事業費	7,990	12,597	10,944	9,199	9,200	9,200	59,130
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他		7,650	6,400	440	450	450	15,390
一般財源	7,990	4,947	4,544	8,759	8,750	8,750	43,740
人件費	2,355	903	2,552	1,078	1,078	1,078	9,043
職員(人)	0.32人	0.12人	0.32人	0.12人	0.12人	0.12人	1.12人
時間外勤務(h)	14h	15h	20h	10h	10h	10h	79h
会計年度任用職員(人)			0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.40人
フルコスト	10,345	13,500	13,496	10,277	10,278	10,278	68,173

妥当性 (市の関与)	大村市において、芸術文化を市民へ広く広めるためには、市が施策として関与する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	市民が、音楽に親しむ場ができ、参加することは、芸術文化の振興に不可欠である。
効率性 (コスト)	市民に定着させるためには、当面、同じ規模で行う必要がある。

1次評価	施策のためには、多くの人が音楽に触れる機会が必要であり、継続が必要である。
2次評価	一次評価のとおり